



ネットワークお知らせ掲示板

11月・12月・1月

2007いきいきこまき

- 日時 11月24(二)・25(三)
- 場所 バーゲン小牧
- 主催団体名 小牧市・小牧市みんなの生活実行委員会
- 内容 環境フェア・消防フェア・生活展・農業祭
- 連絡先 小牧市産業政策課 tel 76 1 81 (清水さん)

イベント
情報

秀吉・家康 和陸の日 記念事業「こまき歴史探訪の日」

- 日時 11月23日(金)～25日(日)
- 主催団体名 NPO法人尾張小牧歴史文化振興会
- 申込・連絡先 NPO法人尾張小牧歴史文化振興会
tel 0568-42-9800

イベント
情報

- 基調講演「信長の従兄弟たち」
郷土史家 入谷哲夫氏
日時 11月24日(土)14:00～16:00
場所 JA 尾張中央・小牧市店2F
- 小牧史跡探訪「西町稲荷堂由来紹介」
郷土史家 酒井勝宏氏
日時 11月24日(土)13:00～17:00
場所 西町・稲荷堂

兒里(ちごり)の家で餅つき体験

- 日時 12月1日(日)
- 場所 兒里の家
- 主催団体名 兒里の家
- 募集対象 先着15名迄
- 参加費 一人500円(保険料含む)
- 申込・連絡先 兒里の家館長 橋本保さん 〒485-0801 小牧市大字大II.188
tel 090-9175-1923 fax 79-2057

イベント
情報

にんじんCLUBの「畑の朝市2」

- 日時 毎週土曜日 10時～13時 (12月22日(土)まで)
- 場所 小牧駅前ぎわい広場
- 主催団体名 にんじんCLUB 地域の未来を考える会
- 連絡先 にんじんCLUB 地域の未来を考える会
tel 0568-72-8500
- 参加費 入場無料

イベント
情報

ボランティア
募集

農薬不使用野菜の生産者や、無添加の食品をつくる職人さんも参加し、食べて安心な食べ物と環境と農業を考えた企画を盛り込んだ朝市を開催。ぜひ、ご家族、お友達を誘ってお越しください。

★ボランティアスタッフ募集★
当日、スタッフと一緒に野菜を販売して下さる方を募集しています。詳しくは連絡先までお問い合わせください。

防災講演会

- 日時 2008年1月26日(土) 13:30～16:00
- 場所 ふれあいセンター3階大会議室
- 主催団体名 小牧防災リーダー会
- 参加費 入場無料 150名(先着順)
- 申込・問合せ先 小牧防災リーダー会 丹羽高郎さん
tel/fax 73 3833 携帯 090 3588 6318

イベント
情報

お申し込みはFAX でお願ひします

- 第一部 講演 自主防災活動の活性化について
名古屋工業大学大学院教授 工学博士
谷口仁士 先生
- 第二部 パネルディスカッション 小牧市の地震防災の現状と課題
コーディネーター 谷口 仁士先生
パネリスト 消防・防災・福祉・ボランティア関係者

バンブーインスタレーションinおおくさ

10月27日(土)～11月4日(日)

小牧市大草は、八田川沿いに水田が広がり、周辺には竹林など里山の集落が形成されています。ここに桃花台ニュータウンや大学が誘致されました。

私たちは市民の手で、川沿いの田圃の中に竹を使った環境造形を展開しています。参加者は様々で、子どもから生徒学生大人のグループなどが集まり、作品を作ります。文化の日には公民館広場で音楽会や出店



広大な田圃の中に作られた竹の造形物。今年は20作品が出現しました。



文化の日に催された“おおくさ音楽会”。

があり、多数の来場があり、家

族やお友達と作品巡りを楽しんでもらっています。

この地域の里山環境が、社会と調和しながら残ることを願い、14回目を数えました。

(バンブーインスタレーション実行委員会 坪井)

イルミネーションオープニングイベント ミニFM放送の試み

11月17日(土)

地域の情報を届ける<コミュニティFM放送局>。このコミュニティ放送局を小牧に開局することを目標に活動をしている「まちの放送局つくろう隊」では、イルミネーション点灯式に合わせ、にぎわい広場(小牧駅西)にて「ミニFM放送」の模擬放送を試みました。

放送は、11月17日(土)の午後4時から8時30分までの4時間半。テントで仮設のラジオブースを作り、訪れたお客さんには、各テーブルに設置したラジカセから流れる放送に耳を傾けながら、デリバリーカーによる飲食やジャズの生演奏で楽しんでいただきました。

短い時間の中でしたが、特別ゲストとして中野市長と小林市議会議長にも出演していただき、ラジオに対する思い出や、コミュニティFM放送局への期待などを話していただくこともできました。また市民舞台芸術祭の市民ミュージカルに参加している子どもたちも宣伝に訪れ、楽しい会話で放送を盛り上げてくれました。

開局の実現には、まだまだこれから沢山のハードルを越えなければなりませんが、今後も、こういった機会を作りながら、コミュニティFM放送局の認知を高め、近い将来に開局できるよう、積極的に活動を続けていきたいと思っています。



「学生時代は深夜ラジオ放送を毎晩聴いて過ごしましたよ」と、ラジオの思い出を語る中野市長(写真左)。

(まちの放送局つくろう隊 平手)

企業会員 東海ゴム工業株式会社

■■速水総務部長にお話を伺ってきました■■

近年では、会社の利益だけを追求するのではなく、会社を取り巻く様々な皆さんの利益を大切にしながら事業を展開していく姿勢が求められています。東海ゴム工業では環境・コンプライアンス（法令順守）・災害対策・安全衛生・社会貢献の5つの委員会ですべてから愛される企業づくりに力を入れています。中でも、「倫理と遵法意識」の向上、MOTTAINAI 活動による環境問題に対する真摯な取り組みなど、様々な社会の利益に通じる課題を設定して着実な成果をあげています。

社会貢献委員会では、1) 寄付・協賛活動の一層の充実 2) ボランティア活動の拡充 3) 社会貢献としての障害者雇用拡大を目標にさまざまな貢献活動に取り組んでいます。年間予算は、約3,500万円。チャリティーコンサート、中部フィルハーモニーへの補助、少年サッカー大会の開催、国際交流協会への支援、社会福祉事業への寄付、また地区の盆踊りや運動会への寄付や懇談会、隣接する大山川の環境改善活動など、さまざまな支援活動に取り組んでいます。

今後は社会貢献推進部門を充実させ、**NPOとの協働やボランティア活動の充実に取り組んでいきたい**と考えています。日本の優良企業では「1%クラブ」という、利益の1%を社会貢献活動に充てている企業の集まりがありますが、現在は0.3%。いつか1%クラブ仲間入りしたいと思っています。

■■インタビューを終えて■■

最後に当ネットワークに期待することをお尋ねしたところ、「市民や市民活動団体が一体何を企業に求めているのかわかると大変有難いですね、皆さんの期待に答えつつ、いい社会にするために共に頑張っていきましょう！」とお答えいただきました。小牧は数多くの企業が活躍する町ですので、是非、ネットワークとしてもその期待に添える事業に取り組んでいきたいと思えます。速水さん、お忙しいなか、本当に有難うございました。（取材：秦野）

※取材前には、速水さんに当ネットワークが受託した15回連続講座「こまきみらい塾」NPOと企業の繋がりなど1編の講師を務めていただきました。

一般会員 一色コスモスサポート学習の会

今日もにぎやかな話し声が聞こえてきます。一色小学校から下校してくる小学生の通学団は外国籍を持つ子どもたち。付き添っているのはボランティア、もと一色小学校PTAのお母さんたち。国籍はメキシコ、フィリピン、ペルー、ブラジル、パキスタン・・・、さまざまな国からやってきた子どもたち、上手に日本語を話します。

向った先は岩崎デイサービスセンターのすぐ裏にある「岩崎ふれあい会館」。<一色サポート>が活動している拠点です。毎週金曜日午後2時～4時まで「ただいまー」と大きな声で元気な帰ってきた子どもたちを「お帰りなさい」とむかえるのもお母さんたち。ここで学校の宿題を済ませます。さっさとかたずける子、なかなか取り掛かれない子、子どもはどこでも同じです。勿論見守るのはボランティアのお母さんたち。おやつをいただきゲームや折り紙なども楽しんでいます（取材：杉原）



ボランティアに付き添われ、仲良く並んで下校する子どもたち。

編集後記:前回の第1号と大きく様変わりしてお届けするニューズレターVol.2! これからも会員間の顔が見える紙面作りを目標に、情報を求めて東へ西へと走ります。次号は2月。日々足腰を鍛える(!?)広報委員会メンバーです。(橋本・平手)

ネットワークニューズレター第2号

◎ 発行・編集:特定非営利活動法人 こまき市民活動ネットワーク ◎発行日:2007年11月21日

〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地 小牧市公民館4階

TEL:(0568)74-4011 FAX:(0568)74-4070 MAil : komaki.civic-net@me.ccnw.ne.jp HP : http://www.npo-komaki.net/